

令和5年度 ぐんま県民基金市町村提案型事業 事業採択整理案(独自提案事業)

【独自提案事業の採択の考え方】

1	市町村が制度化を図り予算確保した事業で、ぐんま緑の県民税の趣旨に合致するものについては、対象地等が特定されない段階でも独自提案事業として認める。ただし、交付決定は対象地等が特定されてから行うものとし、補助額は各事業毎の補助上限額以内とする。
2	森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。
3	市町村提案型事業の趣旨に合致しているが、補助対象とされていない事業を実施するにあたり、その目的や意義、事業実施後の有益性等が担保されると判断できた事業を独自提案事業として認める。
4	
5	

【採択整理案】

番号	計画番号	市町村名	事業名	事業内容	事業費(円)	事業費の内訳		採択・不採択	審査意見
						県補助金(円)	市町村負担金(円)		
1	渋-独-1	渋川市	竹林整備事業	市が鳥獣害対策、安心・安全な生活環境を目的とした竹林整備を行う また、R4年度に竹林整備した区域において伐採竹の流出防止のため、撤去し焼却処分を行う	3,744,365	1,872,000	1,872,365	採択	○上記理由2 管理体制の構築に努めること。
2	高-独-1	高崎市	里山元気再生事業	野生鳥獣の隠れ場になっている竹林や里山林等の伐採・下刈りにより集落との間に緩衝帯を整備し、野生鳥獣被害の低減を図る	4,200,000	2,100,000	2,100,000	採択	○上記理由1により採択としたい 市要綱も定めており適切な実施が見込まれる。
3	中-独-1	中之条町	四万湯原森林整備事業	日照改善による道路凍結防止を目的とした森林整備を行う	3,122,000	1,561,000	1,561,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・生活道沿いの森林伐採であり、特殊伐採等による安全に配慮した森林整備が必要である。
4	中-独-2	中之条町	四万殿界戸森林整備事業	日照改善による道路凍結防止を目的とした森林整備を行う	8,668,000	4,334,000	4,334,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・生活道沿いの森林伐採であり、特殊伐採等による安全に配慮した森林整備が必要である。
5	中-独-3	中之条町	岩本竹越森林整備事業	日照改善による道路凍結防止を目的とした森林整備を行う	6,061,000	3,030,000	3,031,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・生活道沿いの森林伐採であり、特殊伐採等による安全に配慮した森林整備が必要である。
小計					25,795,365	12,897,000	12,898,365		

※事業区分、事業細区分については、別紙2によるものとする。

※県補助金は千円止めとする。

※計画番号については、当初計画番号を記入する。(例:前橋市・里山平地林・優先順位1→前-里-1)

## 令和5年度 ぐんま県民基金市町村提案型事業 事業採択整理案(独自提案事業)

## 【独自提案事業の採択の考え方】

1	市町村が制度化を図り予算確保した事業で、ぐんま緑の県民税の趣旨に合致するものについては、対象地等が特定されない段階でも独自提案事業として認める。ただし、交付決定は対象地等が特定されてから行うものとし、補助額は各事業毎の補助上限額以内とする。
2	森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。
3	市町村提案型事業の趣旨に合致しているが、補助対象とされていない事業を実施するにあたり、その目的や意義、事業実施後の有益性等が担保されると判断できた事業を独自提案事業として認める。
4	
5	

## 【採択整理案】

番号	計画番号	市町村名	事業名	事業内容	事業費(円)	事業費の内訳		採択・不採択	審査意見
						県補助金(円)	市町村負担金(円)		
6	中-独-4	中之条町	折田板渡戸森林整備事業	日照改善による道路凍結防止を目的とした森林整備を行う	7,766,000	3,883,000	3,883,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・生活道沿いの森林伐採であり、特殊伐採等による安全に配慮した森林整備が必要である。
7	東-独-1	東吾妻町	大久保地区森林伐採事業	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした荒廃した森林の整備を行う	6,842,000	3,421,000	3,421,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・生活道沿いの森林伐採であり、特殊伐採等による安全に配慮した森林整備が必要である。
8	東-独-2	東吾妻町	古谷地区森林伐採事業	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした荒廃した森林の整備を行う	6,160,000	3,080,000	3,080,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・生活道沿いの森林伐採であり、特殊伐採等による安全に配慮した森林整備が必要である。
9	東-独-3	東吾妻町	須郷沢地区森林伐採事業	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした荒廃した森林の整備を行う	4,463,173	2,231,000	2,232,173	採択	○上記理由3により採択としたい ・生活道沿いの森林伐採であり、特殊伐採等による安全に配慮した森林整備が必要である。
10	東-独-4	東吾妻町	広野地区森林伐採事業	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした荒廃した森林の整備を行う	3,421,000	1,710,000	1,711,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・生活道沿いの森林伐採であり、特殊伐採等による安全に配慮した森林整備が必要である。
小計					28,652,173	14,325,000	14,327,173		

※事業区分、事業細区分については、別紙2によるものとする。

※県補助金は千円止めとする。

※計画番号については、当初計画番号を記入する。(例:前橋市・里山平地林・優先順位1→前-里-1)

令和5年度 ぐんま県民基金市町村提案型事業 事業採択整理案(独自提案事業)

【独自提案事業の採択の考え方】

1	市町村が制度化を図り予算確保した事業で、ぐんま緑の県民税の趣旨に合致するものについては、対象地等が特定されない段階でも独自提案事業として認める。ただし、交付決定は対象地等が特定されてから行うものとし、補助額は各事業毎の補助上限額以内とする。
2	森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。
3	市町村提案型事業の趣旨に合致しているが、補助対象とされていない事業を実施するにあたり、その目的や意義、事業実施後の有益性等が担保されると判断できた事業を独自提案事業として認める。
4	
5	

【採択整理案】

番号	計画番号	市町村名	事業名	事業内容	事業費(円)	事業費の内訳		採択・不採択	審査意見
						県補助金(円)	市町村負担金(円)		
11	前-独-1	前橋市	クビアカツヤカミキリ対策事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	13,220,000	6,610,000	6,610,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
12	伊-独-1	伊勢崎市	クビアカツヤカミキリ対策事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	11,572,660	5,780,000	5,792,660	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
13	高-独-2	高崎市	クビアカツヤカミキリ駆除事業(薬剤樹幹注入)	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	3,100,000	1,550,000	1,550,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
14	桐-独-1	桐生市	クビアカツヤカミキリ対策事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	3,178,100	1,589,000	1,589,100	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
15	太-独-1	太田市	クビアカツヤカミキリの防除・駆除事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	50,288,000	25,144,000	25,144,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
小計					81,358,760	40,673,000	40,685,760		

※事業区分、事業細区分については、別紙2によるものとする。

※県補助金は千円止めとする。

※計画番号については、当初計画番号を記入する。(例:前橋市・里山平地林・優先順位1→前-里-1)

令和5年度 ぐんま県民基金市町村提案型事業 事業採択整理案(独自提案事業)

【独自提案事業の採択の考え方】

1	市町村が制度化を図り予算確保した事業で、ぐんま緑の県民税の趣旨に合致するものについては、対象地等が特定されない段階でも独自提案事業として認める。ただし、交付決定は対象地等が特定されてから行うものとし、補助額は各事業毎の補助上限額以内とする。
2	森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。
3	市町村提案型事業の趣旨に合致しているが、補助対象とされていない事業を実施するにあたり、その目的や意義、事業実施後の有益性等が担保されると判断できた事業を独自提案事業として認める。
4	
5	

【採択整理案】

番号	計画番号	市町村名	事業名	事業内容	事業費(円)	事業費の内訳		採択・不採択	審査意見
						県補助金(円)	市町村負担金(円)		
16	明-独-1	明和町	クビアカツヤカミキリ対策事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	1,180,000	590,000	590,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
17	大-独-1	大泉町	クビアカツヤカミキリ対策事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	5,447,980	2,723,000	2,724,980	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
18	大-独-2	大泉町	クビアカツヤカミキリ駆除事業(公園)	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	1,672,000	836,000	836,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
19	大-独-3	大泉町	クビアカツヤカミキリ駆除事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	429,000	214,000	215,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
20	千-独-1	千代田町	クビアカツヤカミキリ対策事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	3,236,750	1,618,000	1,618,750	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
小計					11,965,730	5,981,000	5,984,730		

※事業区分、事業細区分については、別紙2によるものとする。

※県補助金は千円止めとする。

※計画番号については、当初計画番号を記入する。(例：前橋市・里山平地林・優先順位1→前-里-1)

令和5年度 ぐんま県民基金市町村提案型事業 事業採択整理案(独自提案事業)

【独自提案事業の採択の考え方】

1	市町村が制度化を図り予算確保した事業で、ぐんま緑の県民税の趣旨に合致するものについては、対象地等が特定されない段階でも独自提案事業として認める。ただし、交付決定は対象地等が特定されてから行うものとし、補助額は各事業毎の補助上限額以内とする。
2	森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。
3	市町村提案型事業の趣旨に合致しているが、補助対象とされていない事業を実施するにあたり、その目的や意義、事業実施後の有益性等が担保されると判断できた事業を独自提案事業として認める。
4	
5	

【採択整理案】

番号	計画番号	市町村名	事業名	事業内容	事業費(円)	事業費の内訳		採択・不採択	審査意見
						県補助金(円)	市町村負担金(円)		
21	邑-独-1	邑楽町	クビアカツヤカミキリ駆除事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	1,000,000	500,000	500,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
22	板-独-1	板倉町	クビアカツヤカミキリ対策事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	5,315,000	2,657,000	2,658,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
23	館-独-1	館林市	公共施設クビアカツヤカミキリ対策事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	7,633,450	3,816,000	3,817,450	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
24	館-独-2	館林市	クビアカツヤカミキ被害木樹幹注入事業	クビアカツヤカミキリ被害の拡大防止を図るため、樹幹注入による対策を進める	6,246,000	3,123,000	3,123,000	採択	○上記理由3により採択としたい ・急速に被害が拡大するため、早期対応により森林への拡散を防止する必要がある。
小計					20,194,450	10,096,000	10,098,450		
合計					167,966,478	83,972,000	83,994,478		

※事業区分、事業細区分については、別紙2によるものとする。

※県補助金は千円止めとする。

※計画番号については、当初計画番号を記入する。(例：前橋市・里山平地林・優先順位1→前-里-1)